

いわて純情野菜市況速報

令和6年11月7日 (木) 天候 くもり 13.5 °C(8時現在)

JA全農いわて 園芸部

品目	都中央計	前日	前日比	前年	前年比
きゅうり	141	121	116	323	44
トマト	187	97	193	238	79
だいこん	382	374	102	354	108
キャベツ	545	512	106	707	77
ほうれんそう	65	66	99	109	60
レタス	241	255	94	353	68
ねぎ	202	159	127	229	88
計	4,562	4,118	111	5,689	80



全般	： 入荷状況は、今週は連日の開市により全体量は落ち着いている。 販売状況は、消費地の気温低下から秋商材中心に徐々に荷動きが復調してきている。相場は、ほうれんそうとねぎで「やや上げ」、その他は概ね「もちあい」となった。
きゅうり	： 近在産中心の入荷であるが夏場の高温の影響から入荷量が伸びず、継続して不足感が強いことから、相場は「強もちあい」となった。
トマト	： 近在産・愛知産・熊本産中心にやや少な目の入荷となったが、これまでの高値から荷動きは鈍く、相場は「もちあい」となった。
ピーマン	： 九州産・茨城産・本県産の袋を中心にやや多めの入荷となったが、量販店からの注文は落ち着いているため、相場は「弱もちあい」となった。
キャベツ	： 徐々に後続の近在産の入荷が増えつつあるものの、端境の状況から引き続き全体量は少ないため、相場は「強もちあい」となった。
ほうれんそう	： 近在産の入荷が落ち着き、全体量に不足感があることから、相場は「やや上げ」となった。
ねぎ	： 東北産・近在産中心の入荷となり、北海道産が終盤に入ったことで入荷量が落ち着き引き合いが出てきたことから、相場は「やや上げ」となった。
生しいたけ	： 東北産・近在産中心の入荷となり、消費地の気温低下から荷動きは回復傾向であるものの、相場は「もちあい」となった。

本県産大田市場品目概況

品目	概況					
きゅうり	5 ^キ _□	AM	3,000	B袋	200	#
トマト	4 ^キ _□	ALM	-	1 ^キ _□	-	-
ピーマン	150 ^{グラ}	AM	90~50	ハラ4 ^キ _□	2,000~1,400	#
キャベツ	10 ^キ _□	AL	1,800~1,600			#
だいこん	10 ^キ _□	AL	900	2L	800	#
ほうれんそう	170 ^{グラ}	AM	110~100			○#
ねぎ	5 ^キ _□	AL東	2,000~1,600	A2Lバラ	1,600~1,500	○#
生しいたけ	100 ^{グラ}	AM	130~120	ハラ2kg	2,000~1,800	#

他県産大田市場品目概況(参考)

品目	概況						
きゅうり	近在	5 ^キ _□	AM	3,500~3,300	宮崎	4,000	○#
トマト	愛知	4 ^キ _□	ALM	2,800~2,500	栃木	2,800~2,500	△#
ピーマン	茨城	150 ^{グラ}	AM	110~100	ハラ4 ^キ _□	2,400~2,000	#
キャベツ	群馬	10 ^キ _□	AL	2,000~1,600	千葉	2,000~1,300	#
だいこん	青森	10 ^キ _□	AL	1,000~900	千葉	1,000~900	#
ほうれんそう	群馬	200 ^{グラ}	AM	100	露地	90~80	#
ねぎ	秋田	5 ^キ _□	AL東	2,000~1,800	2Lバラ	1,600~1,500	○#
生しいたけ	秋田	100 ^{グラ}	AM	130			#

○=上げ、○#=やや上げ、#=もちあい、△#=やや下げ、△=下げ